

神戸市立医療センター中央市民病院

管理栄養士レジデント制度





当院管理栄養士レジデント制度

実務経験に基づいた講義と臨床実務実習を通じて、高度急性期医療に対応した臨床栄養業務ならびにチーム医療を実践できる管理栄養士を養成する

1年目 一般分野

臨床における栄養管理に必要な知識・技術を身につける

2年目 専門分野

急性期・重症部門やその他病態において
さらに専門性の高い栄養管理とチーム医療が実践できる実力を身につける



カリキュラム

	給食	病棟栄養管理	カンファレンス 回診	栄養指導	患者教室
1 年目 ▼ ▼ ▼	給食管理当番 帳票確認 厨房進捗状況確認	各病棟 ローテーション	各カンファレンス・ 回診 ローテーション	外来個別栄養指導 入院集団栄養指導	心臓病教室 糖尿病教室 腎臓病教室 消化器教室 (らくらく呼吸教室) (がん教室)
2 年目 ▼ ▼ ▼		病棟担当	カンファレンス・ 回診 担当	外来個別栄養指導	

希望があれば【NST専門療法士認定施設臨床実地修練(40時間の臨床実地修練)】受講可能 (業務時間 + α)



病棟栄養管理カリキュラム例（1年目）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
循環器内科 心臓血管外科	腎臓病内科	総合内科 膠原病内科	消化器内科 外科	呼吸器内科 呼吸器外科	泌尿器科 小児科 産科
心不全・心リハ カンファレンス	腎臓病 カンファレンス・回診	総合内科 膠原病内科 カンファレンス	消化器 カンファレンス・回診	周術期 サポートセンター	NST カンファレンス・回診
10月	11月	12月	1月	2月	3月
糖尿病内科	脳神経内科 脳神経外科	血液内科	耳鼻科 頭頸部外科	整形外科 皮膚科	救急・ICU
糖尿病 カンファレンス・回診	VF カンファレンス 嚥下回診	移植カンファレンス	緩和 カンファレンス・回診	褥瘡 カンファレンス・回診	ICU回診 CIFT回診



給食管理の習得目標

- ☐ 電子カルテ操作ができる
- ☐ 適切な食種・形態への食事変更ができる
- ☐ 適切なアレルギー確認と食事対応ができる
- ☐ 適切な付加食の選択ができる



病棟栄養管理の習得目標 その1

- ☐ 栄養管理に必要なデータ収集ができる
- ☐ 適切な栄養スクリーニング・栄養評価ができる
- ☐ 適切な必要栄養量の算出ができる
- ☐ 病態に合わせた栄養管理プランが立案できる
- ☐ 経腸栄養、静脈栄養のプランが立案できる
- ☐ 栄養モニタリングができる
- ☐ ガイドラインに準じた栄養管理ができる
- ☐ 主な疾患の治療法・症状・合併症について理解できる
- ☐ 疾患毎の代謝亢進・摂取量減少の原因について把握し介入ができる



病棟栄養管理の習得目標 その2

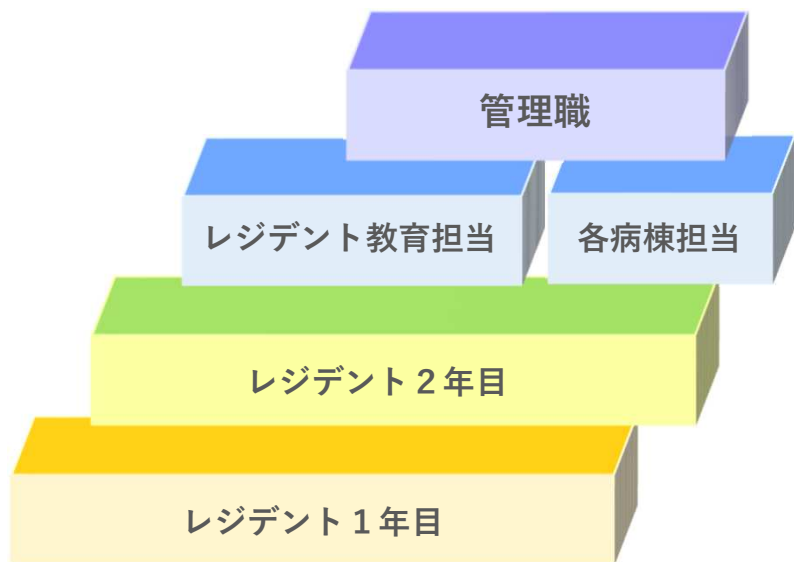
- ☐ 消化器癌の術後指導ができる(食道・胃・膵・大腸)
- ☐ 嚥下食の指導ができる
- ☐ 移植食の指導ができる
- ☐ 食物負荷試験の指導ができる
- ☐ 離乳食の指導ができる
- ☐ 間接熱量計測定ができる



栄養指導の習得目標

- ☐ 指導に必要な情報をカルテから収集できる
- ☐ 指導に必要な患者背景・食事摂取状況の聞き取りができる
- ☐ 聞き取り内容から摂取栄養量の計算ができる
- ☐ 患者の理解度に合わせて指導資料選択ができる
- ☐ 食事療法が必要な理由をわかりやすく説明できる
- ☐ InBodyを測定し、結果を説明できる
- ☐ 行動変容ステージを把握し、ステージに合わせた目標設定ができる
- ☐ SOAPによる記載を適切に端的にできる

教育制度



屋根瓦式教育

- レジデント教育担当職員(3名)が相談窓口となり様々な場面でサポート
- 1年目の病棟ローテーション中は各病棟担当がマンツーマンで指導
- レジデント2年目ではレジデント教育担当職員サポートの下、自身も指導担当としてレジデント1年目の教育的役割を担う



教育制度

■ レジデントの集い

毎週火曜日 16：30～17：00

参加者：栄養管理部副部長、レジデント教育担当職員、レジデント1・2年目

内容：症例報告・相談、業務全般における相談、習得度確認等

■ 栄養管理部勉強会

火曜日 16：15～16：30

参加者：栄養管理部全スタッフ

内容：職員・レジデントが持ち回りで自由テーマ(臨床・栄養に関すること)にて実施

1日の流れ

- 8:00 給食管理当番 (週 1 回程度) 始業
- 8:45 朝礼 AM業務開始
- 栄養指導・病棟・カンファレンス・回診
- 12:00 休憩
(ミールラウンド等に合わせ各自 休憩時間調整)
- 13:00 PM業務開始
- 栄養指導・病棟・カンファレンス・回診
- 17:30 終業
- 18:00 給食管理当番 (週 1 回程度) 終業





レジデントの声

レジデントとして入職した理由は？

より高度で専門的な栄養管理を学び管理栄養士として自信を持ちたかったから。

カリキュラムがしっかり組まれており、
病態など医療に関する幅広い知識も身につけたいと思ったから。

集団指導や患者教室での実践機会に恵まれていることや、回診やカンファレンスで
他職種との協働についても学びたいから。

レジデントの声

職場環境は？

先輩管理栄養士は時間内に膨大な業務をこなしている。
知識が豊富であること、定期的に部内で勉強会を行い知識の
アップデートをしていることで、迅速な対応ができていると思う。
目指したい管理栄養士に出会える職場。

管理栄養士同士だけでなく他職種ともコミュニケーションがとれる
環境だと思う。



レジデントの声

入職して良かったことは？

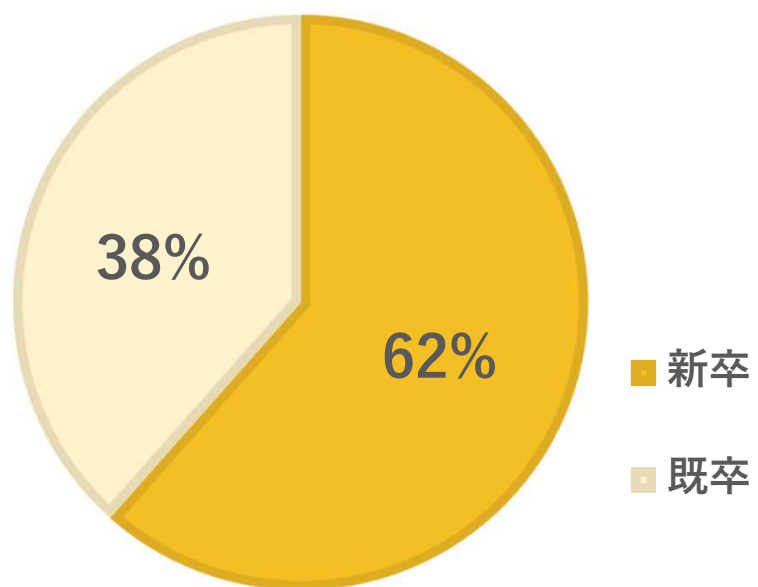
基礎的なことから高度で専門的な栄養管理まで学ぶことができる。

各病棟をローテーションし、疾患や病態への理解を深めることができる。

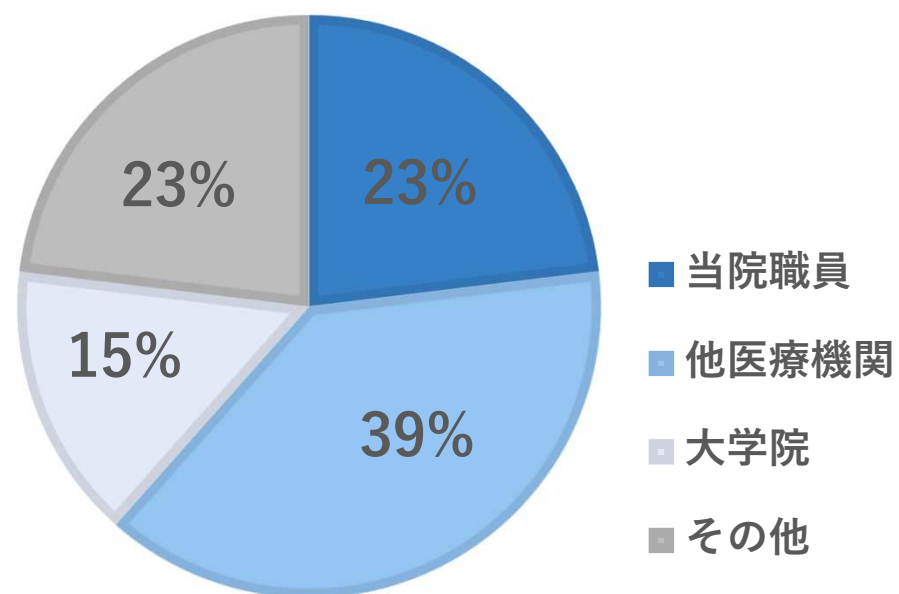
教育体制が整っており、病態や解剖、栄養管理の方法について、先輩方の経験に基づいた意見を聞くことができる。

本来は経験がしっかりと難しいような ICU 等の重症病床も、先輩フォローのもとで1年目から経験できる。

レジデントの構成



卒後の進路



当院で学びたい方、ご応募お待ちしております！

神戸市立医療センター中央市民病院